

希望

チューリッヒ日本人学校便り

平成 27 年 6 月 29 日発行

第 14 号

発行人 校長 鈴木史良

サマーキャンプ目前に迫る！

—— 体調をととのえ、実りあるサマーキャンプにしよう ——

6月22日(月)、サマーキャンプ保護者説明会を開催いたしました。本年度のサマーキャンプは7月6日(月)、7日(火)、8日(水)の3日間、スイス誕生3州の1つ、シュビーツ州のシュトースを拠点に活動します。この地方はウィリアム・テルの伝説で有名な、山と森と湖がたいへん美しい地域です。この伝説には、今から800年以上も前、ハプスブルク家の強い支配に対して、住民が激しく抵抗した姿が描かれています。現在の美しい景色からは想像もできないことと思いますが、そういう歴史の舞台だったことを理解しておきましょう。

実行委員会によるしおりも完成し、配付されました。2

ページめには、児童生徒学校目標の「一人一人を大切に みんな大好きファミレンジャー！」達成のための3つの目標が掲げられています。

- ① おしゃべりは 人の迷惑考えて
- ② ハイキング 疲れたときにこそ笑顔
- ③ まかせない 自分のことは自分でね

それぞれ共通して意味するところは、“仲間へのおもいやり”や“仲間をたいせつにする心”だと思います。3日間、同じ仲間でも活動し、寝食を共にします。仲のよい大家族のような学校ですが、『親しき仲にも礼儀あり』を忘れないようにしたいものです。人任せにせず、自分のことは自分でやるという子どもたちの意気込みが感じられるこの目標。子どもたちが達成感を味わい、心に残るサマーキャンプになるよう、安全を第一に、無理のない計画で臨みたいと思います。

心に残る“読み聞かせ”

6月24日(水)、今年度2回目となるS氏の読み聞かせがおこなわれました。今回はフィンランドの昔話「チモとかしこいお姫さま」でした。真に教養のある人は、知っているふりをせず、知らないことは知らないということが出来る、それこそが本当の知恵である、と穏やかな語り口で教えていただきました。



雄大な自然に溶け込む



牛さんもまっているよ！



魅了される“語り聞かせ”

「世界一大きな授業」を届けてくれた高校生。

6月26日(金)の5校時に、スペシャル授業がありました。本校の卒業生であるA君とB君が来校し、対象に「世界一大きな授業」をおこなってくれたのです。

その授業は「小学校に行けない子どもは現在、世界で何人ぐらいいるか?」というクイズから始まりました。答えは5,780万人。驚くべき数値です。それからクイズ形式でつぎつぎに世界の子どもたちの現状を示す数値が示されました。まずはそれらを知ることが第一歩であり、知らなければ何も行動できないこと、知ったら自分たちでできることを考えることが大切だということを熱く語ってくれました。日頃は自分の勉強でたいへん忙しいと思いますが、2人の眼は世界の人々を見つめています。そして人々の幸福のために自分のできることをやろうとする心意気、その第一歩として母校での特別授業。こんな素晴らしい卒業生の授業を受けて、本校の子どもたちの心にも何かが灯ったのではないのでしょうか。



卒業生のスペシャル授業

7、8月の主要予定

- | | |
|----------|----------------------|
| 7月01日(水) | 全校朝会(お別れ会) |
| 2日(木) | JS タイム |
| 3日(金) | サマーキャンプ結団式⑥ クラブ |
| 6日(月) | サマーキャンプ シュヴィーツ州シュトース |
| 7日(火) | 〃 |
| 8日(水) | 〃 |
| 9日(木) | サマーキャンプ振り返り集会④ |
| 10日(金) | 1学期終了式・お別れ会 |
| 11日(土) | 夏季休業開始 |
| 8月16日(日) | 夏季休業終了 |
| 17日(月) | 2学期始業式 身体測定 |
| 18日(火) | クラブ |
| 20日(木) | 中学部実力テスト JS タイム |
| 21日(金) | 〃 クラブ |
| 25日(火) | クラブ |
| 27日(木) | JS タイム |
| 28日(金) | 月例情報交換会 クラブ |
| 30日(日) | 希望者学力テスト |

